

# 婦人会館だより

第45号 2019年 5月10日 発行

発行者 (一財)みやぎ婦人会館  
代表理事 大友 富子  
仙台市宮城野区榴ヶ岡5番地 3階  
TEL 022-299-4530 月曜定休  
<http://www.fujin-kaikan.or.jp/>

## はじめに

令和元年度の事業が本格的にスタートしました。一般財団法人みやぎ婦人会館では、大きく分けて13の事業を実施しています。

その1つが「一日研修」です。年間約100団体の方々、県内各地から婦人会館に来て研修を受けています。今年度は、既に80団体から申込みをいただいております。

2つ目は、婦人会館バスを利用した「竹馬の友大学」と「みやぎの食探訪」です。今年の「竹馬の友大学」は、宮城県内に点在する歴史や文化を多く学ぶことにしています。「みやぎの食探訪」については、調理体験などを通じて、地域の食文化に触れ、味わってもらうことを多く企画しています。

3つ目は、「楽しいお洒落講座」と「実楽来(ミラクル)講座」です。どちらも、身近なものをテーマに取り上げ、実用的で楽しく学べる講座を考えています。

このほか、乳幼児を対象とした「子育て広場」、小学生を対象とした「親子旅物語」、そして、現在のカルチャーセンターの先駆けとなった「文化教室」などを実施しております。

## 竹馬の友大学



「竹馬の友大学」は、婦人会館のバスで宮城県内、隣接県の歴史や文化財等を訪れ学んで行く講座です。今年度は、より多くの歴史を学ぶため、歩いて学ぶ回数を増やしています。学べて良かったと思っただけの講座にします。



## みやぎの食探訪

地域の食材や料理にスポットを当て、実際にその地域にバスで出向き、体験などを通して学んでいく講座です。今年度はころ柿作りやずんだ餅作りなどに挑戦予定です。



## 実楽来講座

今年度第1回目は「新お付き合いのなかで～あたたかな心づかいで楽しい生活を～」というテーマで、元小中学校校長の竹野晃平先生にお話しいただきました。諺や方言などを例に、分かりやすくユーモアを交えながらの解説と先生の親しみある語り口調に引き込まれ、参加された46名の方達も熱心に耳を傾けていました。“たったひとこと”が人を傷つけたり、励ましたり、和ませたりと様々な影響・効果があることを改めて感じ、言葉選びの大切さにも気付かされました。



## 子育て広場 “まってるよ”



5月の子育て広場はバス遠足で、山元町のイチゴワールドへ行って来ました。山元町の復興を印象付けるように多くのハウスが立ち並んでおり、ハウスの中もきちんと整備されていました。高設栽培されているイチゴは、大人はもちろん、小さい子供にも摘み取りやすく、次から次へとお口の中へ…。手が真っ赤になるほど沢山食べて、大満足の一日となりました！！



## 楽しいお洒落講座

第1回「楽しいお洒落講座」(4月19日)は「足と健康」でした。これからの季節は気候も暖かくなり、外出する機会が増えます。今回は、ミズノ株式会社の日本ウォーキング協会認定指導員安室一雄氏を講師に迎え、外反母趾や偏平足が及ぼす影響などを教えていただきました。



足の状態を認識することで気を付けるようになり、重心が安定するソールを入れることでも足をサポートできるようです。また、受講者全員に足型測定(足の長さ、幅、足圧)を体験してもらい、自分の足の重心がどこにあるかを知ることができました。



## 文化教室NEWS 万葉秀歌を読む

「犬飼公之先生、“令和”について熱く語る！！」

“令和”の元号が決まって、最初の万葉秀歌の教室！ 令和ムードで盛り上がる中、犬飼先生がその期待に応えて、新元号について解説してくださいました。受講生の中には、この日の為に新聞の切り抜きを持参してくる方もいて、教室は、新元号が万葉集から出典されたことへの喜びでいっぱいのような様子でした。講義は、笑いあり！頷きあり！みなさんの期待以上に情熱あふれるお話で、犬飼節が、炸裂！！



あっという間の1時間半でした。“人々が、美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ”あらためて“令和”が素晴らしい元号であることを実感し、楽しく充実したひと時でした。元号のとおり素晴らしい時代になることを願います。犬飼先生は、今後、涌谷町や仙台市内でも講演会を予定されているということで、暫くの間は、引っ張りだこのようです！！

